

HEART REPORT

第55期 中間報告書

平成23年2月1日～平成23年7月31日

(証券コード:7956)

CONTENTS

1	トップインタビュー	7	当第2 四半期累計期間の経営成果
3	事業一覧	8	主な経営指標
5	ビジョンの私	9	トピックス、会社概要
6	私とビジョン	10	株式の状況など

大好きな友達とケンカした時、
気持ちとメッセージを伝えて仲直りできる
ロボットがほしいな。
触ると温かくてすぐに気持ちが優しくなるよ。

社団法人発明協会 第33回未来の科学の夢 絵画展 幼稚園の部 発明協会会長賞
仲直りロボット「ホットちゃん」
百石幼稚園(青森県上北郡) 川口 ひなたちゃん



トップインタビュー

PIGEON

愛を生むは愛のみ。

経営理念「愛」

妊娠、出産、子育て、そして介護を通して、手助けを必要とするすべての人々に、『愛』を具体的な商品やソフトサービスの形にして提供しています。

代表取締役社長

大越 昭夫

3月11日に発生した東日本大震災によって、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

第四次中期経営計画がスタートしてから半年が過ぎました。この間、東日本大震災が発生するなど事業環境は日々大きく変化しています。当第2四半期累計期間の成果、中期経営計画の進捗状況、今後の成長戦略について大越社長にお聞きいたします。

Q.1

第55期第2四半期累計期間の概要をお聞かせください。

A

この第55期より「第四次中期経営計画」がスタートしましたが、この間を振り返りますと、東日本大震災の発生による特別損失の計上にもかかわらず、良好な成果を上げることができました。特に中国市場における好調な販売が業績に大きく寄与しました。

当第2四半期累計期間の売上高は、284億32百万円（前年同期比4.4%増）となりました。海外事業の拡大に対応した新規設備投資などにより、売上原価率は前年同期をやや上回りましたが、増収に伴う売上総利益の増加により、営業利益は

20億87百万円（前年同期比21.7%増）、経常利益20億64百万円（前年同期比17.6%増）と、いずれも前年同期実績を上回りました。当期純利益は、特別損失として東日本大震災で被災した設備の修繕費用、毀損商品の廃棄費用等を中心に130百万円を計上いたしましたが、12億14百万円（前年同期比10.6%増）と前年同期実績を上回りました。

Q.2

第四次中期経営計画の進捗についてお聞かせください。

A

第四次中期経営計画では、既存事業の収益性向上と新たな成長基盤の構築に注力するとともに、海外事業の拡大をさらに加速させ、グルー

プ事業の成長をより確実なものにすることを目指しています。

海外事業の中でも中国市場では、生産面で、従来の上海市の拠点に加え、本年より江蘇省常州市にて母乳パッドやベビーワイプ等を生産する新工場が本格稼動しました。販売面では3月に新しい哺乳びんの販売を開始しましたが、折しも、ガラス製哺乳びんへの需要が急拡大し、当社商品の販売伸長につながりました。母乳育児の啓発活動をしている提携病産院も200件を超え、中国市場での売上は当期100億円、市場の規模、成長性からみて将来的には400億円規模に伸ばすことができると考えています。

その他海外市場も順調です。アジアではタイの生産拠点の拡充に続き、インドでも現地法人が本格稼動し、手応えを感じています。また、1月に子会社化したマレーシアの販売代理店は、衣料関連のノウハウもっており、今後グループ内の事業展開に活用していきます。欧米では、営業開始後間もないトルコでの販売も順調で、LANSINOH LABORATORIES, INC.では、昨年12月の欧州育児用品ブランド「mOmma」の営業権譲受に続き、本年7月にはオーガニック・ナチュラ

ル系スキンケア用品を販売するHealthQuest社の全株式を取得し、事業展開を拡大していきます。

Q.3 国内市場はいかがでしょうか。

A 国内市場を「少子化」の一言で見えてはいけないと思っています。育児用品の中で当社が手がけていない分野はまだ多く、そうした商品カテゴリへの新規参入や、既存商品の強化を通じてシェア向上を図り、ベビー人口が減っても増収を続けられると考えています。6月に発売したチャイルドシート「SALVAJE」など、商品ラインアップも広げており、国内ベビー・ママ事業の通期売上は前期比2%増の246億円の見込みです。

Q.4 第四次中期経営計画の達成に向けた課題はどのように認識していますか。

A 中期経営計画の最終年度の売上高は733億円と、会社自体が大きく成長し、グローバル展開の加速で活動エリアが広がる中、判断力ある優秀な人材をいかに確保・登用していくかが一番の課題だと認識しています。

Q.5 ピジョンの強みについて教えてください。

A 当社の考え方の根底には、経営理念の「愛」が浸透しており、また当社のDNAは誠実さだと考えています。創業以来研究を続けている赤ちゃんの哺乳に関しては、世界でもっとも深耕している自負があり、このような赤ちゃんのことを一生懸命考え続ける誠実な姿勢は、当社商品の中に生きています。赤ちゃんの発達過程は生後24ヶ月くらいまで全世界共通です。日本で好評を博した商品、成功したビジネスモデルは、海外にそのまま水平展開しても成功すると考えています。

Q.6 最後に、株主・投資家の皆様へのメッセージをお願いします。

A ピジョンは株式公開以降、パブリックな会社へと大きく変貌を遂げました。売上高1,000億円も視野に入るようになれば、真のGLOBAL Companyとしての自立・変貌を遂げていくことになります。株主・投資家の皆様には、今後とも引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

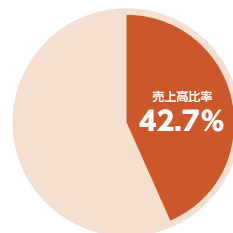
事業一覧



国内ベビー・ママ事業

取扱商品・サービス

哺乳関連用品／離乳関連用品／スキンケア用品／女性ケア用品
その他ベビー、ママ関連用品／IT事業／大型商品事業

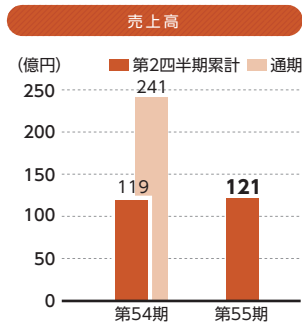


事業環境

出生数は2009年の107万人に対して2010年は107.1万人（推計）と、横ばいで推移。天災や先行き不安などから対象顧客層による買い控えや、低価格志向の傾向も強まっています。小売店の寡占化、卸売流通業界の再編等、当社を取り巻く環境は大きな変化が続いています。

強み・今後の展開

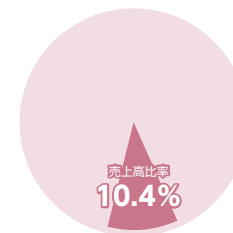
半世紀にわたる哺乳研究や、乳幼児発達研究から生まれる絶え間ない商品開発と改良により、「安全・安心・高品質」という極めて強いリーディング・ブランドとしての認知が浸透しています。今後は大型商品事業の確立と拡大、女性ケアカテゴリの育成による商品カテゴリの拡充により、既存分野における収益性の向上を図ります。また、Mamas & Papas事業をはじめとする、IT事業の拡大も進めます。



子育て支援事業

サービス内容

保育サービス／事業所内保育運営委託／託児／
ベビーシッターサービス／幼児教育サービス

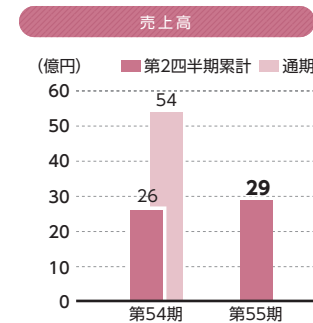
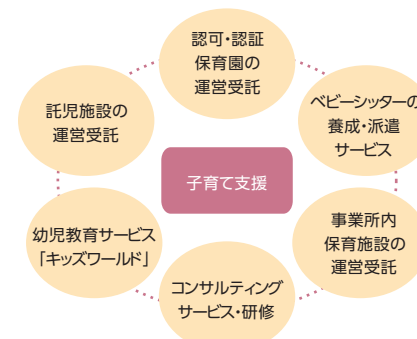


事業環境

子どもは欲しいが働き続けたい、育児をしながら復職したいという女性は増加しており、当社への期待、果たす役割も大きく、具体的には保育園の開設、多様な保育サービスの充実を図るなど、子育て支援サービス事業の展開には追い風が吹いています。

強み・今後の展開

育児用品で培った安心・安全のピジョンブランドのもと、「子どもの育ちを第一に」との考えに沿って推進しています。国内トップクラスの事業規模と質の高いサービス提供により、皆様から信頼を得ています。今後は、人材育成システムの充実、サービス内容の拡充を進め、保育品質のさらなる向上を図り、着実な事業展開を継続していきます。

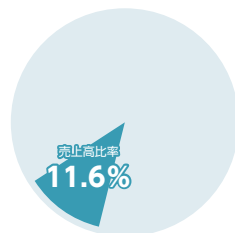


私たちのすべての事業は経営理念「愛」から生まれ、育っています。

ヘルスケア・介護事業

取扱商品・サービス

介護用品／老化予防用品／介護支援サービス

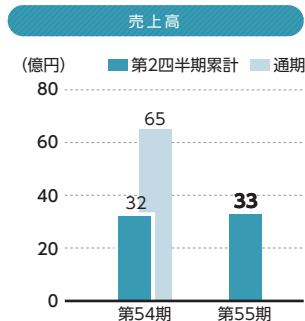


事業環境

2013年には高齢化率が25.2%と、国内人口の4人に1人が65歳以上になると予想されています。競合各社の商品や営業活動も活発で新規参入事業者も数多い中、当社グループは育児で培った実績、信用、ブランドをこの分野でも活かした展開を図っています。

強み・今後の展開

お客様の“お困りごと”に応える商品企画力、そしてベビー用品開発で培った品質管理レベルの高さが当社の強みです。また、小売店向けおよび施設・病院向けの両方の販売ルートを持ち、情報提供イベントやコミュニケーション活動にも実績とノウハウを持っています。今後は、一層のブランド認知向上と商品理解促進を進めます。重点商品カテゴリを深耕することにより、商品競争力の向上を図り、新規販売チャネルの開拓を積極的に行います。



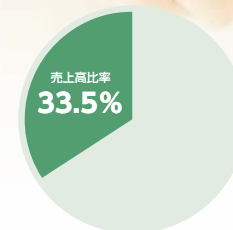
海外事業

取扱商品

ベビー、ママ関連用品

展開エリア

アジア：中国・韓国・シンガポール・インド 他／北米：アメリカ・カナダ 他／中近東：アラブ首長国連邦 他／その他：南アフリカ・イギリス・パナマ・ドイツ 他



事業環境

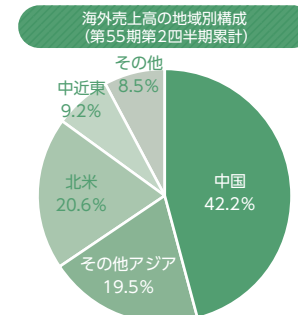
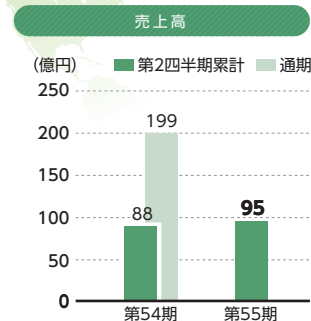
中国の年間出生数は1,500万～2,000万人と、日本の14～18倍といわれ、一方、米国の合計特殊出生率はおよそ2.1で、経済先進国の中でも比較的安定した水準にあります。インド、ロシア、メキシコ、ブラジルなど成長が期待できる新興国への展開を、グループ企業の特長を活かしながら進めています。

強み・今後の展開

商品競争力の向上を図るとともに、新規販売チャネルの開拓をグループの成長ドライバーとして積極的な事業投資を行い、生産体制の拡充と事業運営体制の強化を図っていきます。中国では、既存代理店との提携強化を行うとともに、新規代理店の育成を行い、常州新工場の稼働開始に伴い、開発体制および内製体制の強化を図ります。北米、欧州においては、「mOmma」ブランドを核とした商品カテゴリの拡大を図り新規市場開拓へ着手します。



欧米展開商品



ピジョンの私

【各事業本部のご紹介と、そのリーダーから皆様へのメッセージです。】

\ He said! /
事業本部長の倉知康典です。



国内ベビー・ママ事業本部

当事業の役割は、安定した収益の確保と、
そうした収益を生み出すビジネスモデルの構築です。

当社は、哺乳びん、乳首、母乳パッドなど、7割を超える市場シェアで多くのお客様からご支持いただいている商品を展開していますが、ベビー用品の商品カテゴリは幅広く、当社でも市場シェアが1位でない商品もまだあります。取り扱っていないカテゴリも多く、約2,200億円といわれる国内ベビー用品市場全体における当社の占める率は11~2%程度だと考えています。

少子化という大きな流れは、市場での商品淘汰も進みやすく、当社にとってはむしろ、より強くなるためのチャンスだととらえています。これまで培ってきたブランド力や既存商品の強化はもちろん、これまであまり手がけてこなかった商品カテゴリへの拡大、さらにはマタニティやベビーの対象年齢の幅の拡大を図りながら、国内市場においてもさらなる成長を実現していきます。

執行役員 国内ベビー・ママ事業本部長 倉知 康典

見た目はソフトに見えるようですが、部下からは少々怖がられているようです。でも自分の意思を言葉で表現できない赤ちゃんのことを考えると、私も社員も仕事には厳しくならざるを得ません。商品に対して厳しい目を持つ日本のお客様にご満足いただける製品は、世界でも強いと信じています。まずは日本の赤ちゃん・ママたちのために、そして、その先の世界中の赤ちゃん・ママたちのために、日々誠心誠意取り組んでいます。



Mamas & Papas 通販カタログ



シンプル・スツキリが心地良いベビーカー
Mamas & Papas [Lunamix]



安全・快適性にこだわったチャイルドシート
[SALVAJE]

私とピジョン

このコーナーでは、ピジョン商品のご愛用者、お取引先、マスコミ関係者、投資家、
或いは地域の皆様方とピジョンとのかかわりについて、皆様からいただいた
貴重なご意見をご紹介します。

ピジョン商品は前評判どおり、
期待を裏切りませんでした。



「断然ピジョンがいいよ。他のママからもよくそういう話、聞くし。」

先輩ママのこの一言で、私とピジョンの付き合いは始まりました。初産を前に、哺乳びんを買いに行っ
た時です。「とにかく安全で、良いものを」と気持ちは先行するのに、商品の良し悪しが全くわからな
かった私にとって、実体験に基づく先輩ママの推奨は絶対的でした。

一番感謝したのは、娘が保育園に入園した時。家では母乳だったのに、哺乳びんや乳首に全く抵抗を
示さなかったのが、慣らし保育・職場復帰がスムーズにいきました。赤ちゃんが「抵抗を示さない」って、
ものすごい満足度だと感動しました。

その後も「マグマグ」、離乳食から「ピジョンインフォ」に至るまで、さまざまな商品・サービスを愛
用しました。それらのすべてから、赤ちゃんのことを本当に真剣に考えてくださっていることが伝
わってきて、今ではすっかりピジョンのファンです。また第2子でもたくさんお世話になる予定です。



フリーライター
北村 佳代子さん
(4歳女兒、第2子妊娠中)

当第2四半期累計期間の経営成果

3月11日に発生した東日本大震災による大規模かつ広範囲なインフラ被害の発生で、当社グループにおきましても、一時的に一部の物流・生産拠点の操業を休止または縮小いたしました。被害が小規模かつ限定的であったため、3月下旬までに通常の操業体制に復旧し、その後は概ね通常の事業活動を行っております。

国内ベビー・ママ事業

売上高は121億42百万円（前年同期比2.0%増）となりました。セグメント利益は、新商品の発売、新規事業拡大等に伴い積極的なマーケティング活動に伴う販売費の増加を、増収による売上総利益の増加で吸収し、18億5百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

新商品に関しましては、ベビーフード『もぐっと野菜』シリーズ、妊娠期・産後用スキンケア用品『ボディマッサージクリーム』『ボディ用ひきしめジェル』、ベビーおやつ『レンジで蒸しパン』、さらに飲みやすい飲み口に改良した『マグマグ ベビー』『マグマグ スパウト』、ベビーサンダル『育ち応援サンダル よちよちあんよ/とことこあんよ』、虫よけ用品『虫くるりん お部屋に置くタイプ』、安全性・快適性にこだわった新生児の赤ちゃんから使えるチャイルドシート『SALVAJE』を発売しております。

ブランド力強化のためのダイレクトコミュニケーション「マタニティ・イベント」は、上半期において12回開催し、合計で約500名のマタニティの方のご参加をいただきました。

また、妊娠準備を始める方を対象とした「妊娠準備スタートクラス」を開催いたしました。「クチコミ コミュニティサイト」である「ビジョンインフォ」の会員数は順調に新規加入を獲得しております。インターネット・カタログ通販事業は、東日

本大震災の影響により、一時的に受注および出荷を停止しましたが、4月より通常通りの営業体制となっております。

子育て支援事業

売上高は29億46百万円（前年同期比9.8%増）、セグメント利益は59百万円（前年同期比7.8%減）となりました。一部施設におきましては、東日本大震災の影響による一時休園が生じたものの、4月に認可保育園1箇所、事業所内保育施設3箇所の新規運営受託を開始し、サービス内容の質的向上を図りながら、順調に売上を拡大しております。

ヘルスケア・介護事業

売上高は33億3百万円（前年同期比1.2%増）となりました。セグメント利益は、商品、販売チャネルの特性に合わせたマーケティング施策の効果的、効率的実施による販売費及び一般管理費の抑制等で事業採算性を大きく改善し、2億34百万円（前年同期比649.0%増）となっております。介護用品ブランドであるハビナースは、口腔ケアシリーズ『歯ぐきにやさしいブラシ』『フッ素入り歯みがきジェル』、介護用食具『やわらかい介助スプーン』を新発売し、健康な高齢者向け用品ブランドであるリクープでは、布製尿吸収パッド『布タイプ 吸収パッド』等を新発売しております。今後は、重点カテゴリに絞った研究の深耕による商品の上市を目指し、また、効率的施策を実行していくことにより、事業拡大に取り組んでまいります。

海外事業

売上高は95億34百万円（前年同期比7.7%増）となりました。セグメント利益は、事業の積極的展開に伴う諸施

策により販売費及び一般管理費が増加しましたが、増収による売上総利益額の増加等により、15億59百万円（前年同期比4.6%増）となりました。中国におきましては、流通体制の整備、再構築を行ってまいりましたが、その状況も落ち着きをみせ、さらに、新商品を始めとする商品の販売も順調に進捗していることにより、売上高は現地通貨ベースで前年同期実績を大幅に上回っております。

また、商品供給体制の強化を目指し、中国国内2箇所目の生産拠点として本年1月に操業を開始した連結子会社PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.（江蘇省常州市）も徐々に生産数量、品目を拡大しつつ、順調に稼働しております。インドでは、連結子会社PIGEON INDIA PVT. LTD.の活動により、流通体制の構築、販売店舗数の拡大に加えて、専用の売場であるビジョンコーナーの設置を進めております。

1月に連結子会社PIGEON SINGAPORE PTE. LTD.が現地販売代理店の株式を取得したマレーシアにおきましては「取得後社名PIGEON MALAYSIA (TRADING) SDN. BHD.」、ブランディングに注力しながら事業の拡大を図っております。

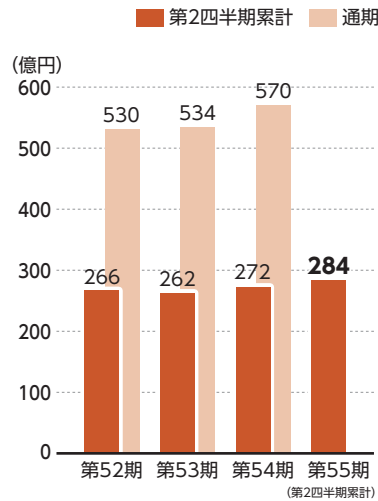
北米および欧州では、連結子会社LANSINOH LABORATORIES, INC.による営業活動を順調に行っており、昨年12月に同社が取得したmOmma事業の積極的展開も含めて、さらなる事業拡大を目指しております。

その他

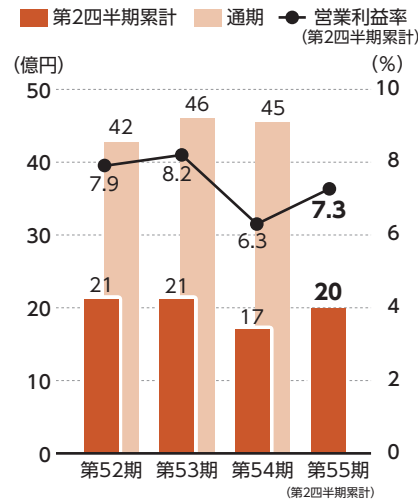
売上高はOEM商品の受注減少により、5億5百万円（前年同期比4.4%減）、セグメント利益は57百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

主な経営指標

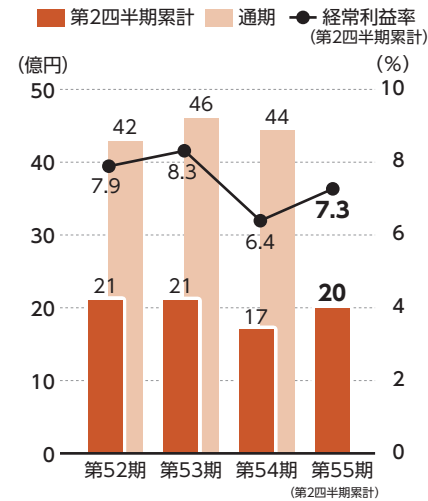
売上高



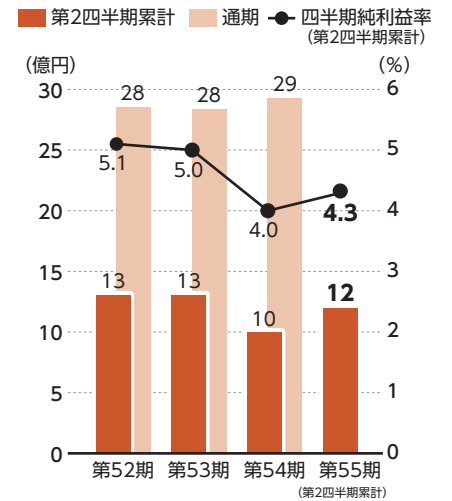
営業利益／営業利益率



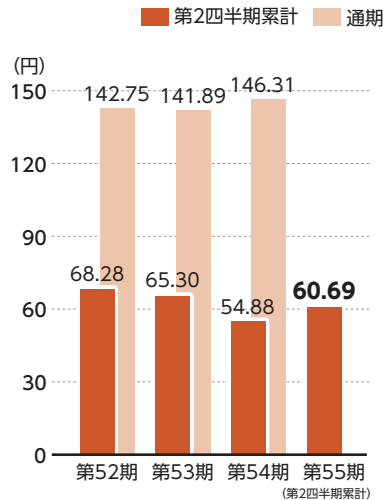
経常利益／経常利益率



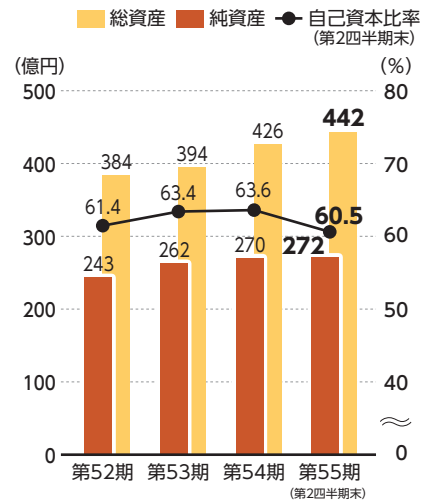
四半期(当期)純利益／四半期純利益率



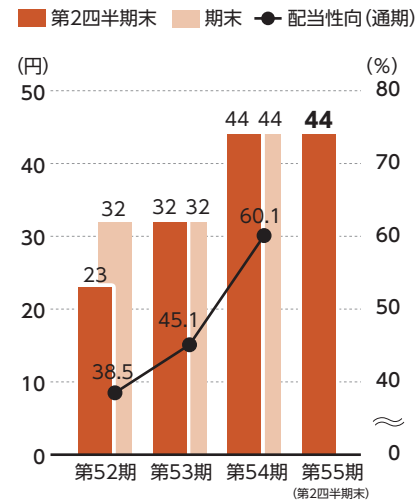
EPS (1株当たりの四半期(当期)純利益)



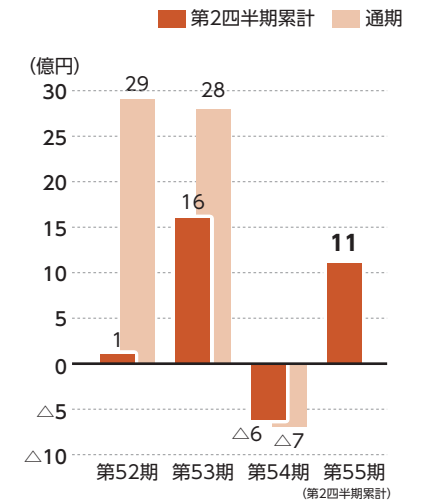
総資産／純資産／自己資本比率



配当／配当性向



フリー・キャッシュ・フロー



トピックス、会社概要

子会社による株式取得に関するお知らせ

LANSINOH LABORATORIES, INC. (米国) が、オーガニック・ナチュラル系スキンケア用品の製造販売会社の全株式を取得しました。

当社は、2004年に米国のLANSINOH LABORATORIES, INC. を連結子会社とし、北米および欧州において、乳首ケアクリーム・母乳パッド・さく乳器などを主力商品として、育児用品の販売を本格的に開始しました。

このたび、さらなる事業拡大を目的として、「earth friendly baby」などのブランドにて欧州を中心にオーガニック・ナチュラル系スキンケア用品を展開するHealthQuest社の全株式を取得（孫会社化）しました。

なお、本年8月31日に、LANSINOH LABORATORIES, INC. は、同社を存続会社としてHealthQuest社を吸収合併いたしました。

earth friendly baby®

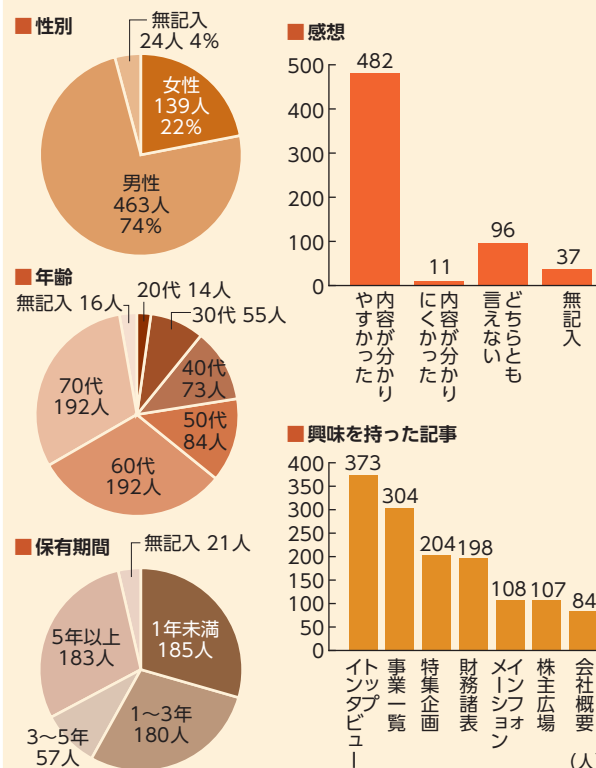


株主アンケート結果のご報告

本年4月に第54期報告書のご送付とともに実施いたしました〈株主アンケート〉につきましては、これまでで最多の626名の株主様からご回答ならびに貴重なご意見をお寄せいただきました。当社では、ご回答いただいた株主様の数が増え続けていることを大変ありがたく思っております。

皆様からいただきました貴重なご意見は、これまで同様、今後の当社グループの経営方針やIR活動の参考にさせていただきます。

アンケート結果の概要は下記のとおりです。



会社概要

(平成23年7月31日現在)

■ 設立年月日	昭和32年8月15日
■ 事業内容	育児・マタニティ・女性ケア・ホームヘルスケア・介護用品等の製造、販売および輸出入ならびに保育事業
■ 資本金	5,199,597千円
■ 従業員数	917名（※正社員および契約社員の人数です）
■ 本社	〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4番4号 TEL 03-3661-4200（代表）
■ 役員	取締役最高顧問 仲田 洋一 代表取締役会長 松村 誠一 代表取締役社長 大越 昭夫 専務取締役 佐久間 隆 常務取締役 太田 和比古 常務取締役 山下 茂 取締役 甘利 和久 取締役 湯田 博毅 取締役 赤松 栄治 常勤監査役 大藪 克実 常勤監査役 田中 公義 監査役 西山 茂 監査役 出澤 秀二 常務執行役員 北澤 憲政（中国事業本部長） 執行役員 松永 勉（経営企画本部長） 執行役員 高島 康（経理財務本部長） 執行役員 板倉 正（人事総務本部長） 執行役員 仲田 祐介（開発本部長） 執行役員 倉知 康典（国内ベビー・ママ事業本部長） 執行役員 石上 光志（ヘルスケア・介護事業本部長） 執行役員 高坂 功（海外事業本部長） 執行役員 岩本 忍（ロジスティクス本部長）

（注）監査役 西山 茂および出澤 秀二の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式の状況など

主要事業所

事業所	茨城県稲敷郡阿見町 東京都中野区
物流センター	茨城県稲敷郡阿見町 茨城県常陸太田市 兵庫県神崎郡神河町
研究所	茨城県つくばみらい市
営業拠点	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・ 広島・福岡

■ 次の17社を連結の対象にしています。

- ピジョンホームプロダクツ(株) ●ピジョンウィル(株)
- ピジョンハーツ(株) ●PHP兵庫(株) ●PHP茨城(株)
- ピジョンタヒラ(株) ●ピジョン真中(株)
- PIGEON SINGAPORE PTE. LTD.
- PIGEON INDIA PVT. LTD.
- PIGEON (SHANGHAI) CO., LTD.
- PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD.
- PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.
- LANSINOH LABORATORIES, INC.
- LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN
INDUSTRY AND COMMERCE LTD. CO.
- PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.
- THAI PIGEON CO., LTD.
- PIGEON MALAYSIA (TRADING) SDN. BHD.

■ 次の1社について持分法を適用しています。

- P.T. PIGEON INDONESIA

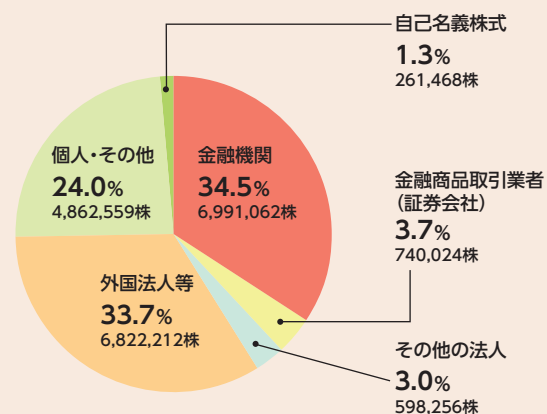
株式の状況

(平成23年7月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	20,275,581株
株主数	7,332名
自己株式	261,468株

大株主(上位10名)	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,078	10.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,003	9.88
仲田洋一	1,976	9.75
ビービーエイチ マシユーズ アジア デイビデンド ファンド	1,354	6.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	579	2.86
ノーザントラストカンパニーエイプイーエフシーリフィデリティファンズ	534	2.64
ジェーピーモールガンチエースバンク385174	502	2.48
みずほ証券株式会社	351	1.73
ザチエスマンハッタンバンクエヌエイロンドン	339	1.67
ピジョン社員持株会	330	1.63

■ 株式分布状況(所有者別)



株主メモ

証券コード	7956
事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
期末配当金受領 株主確定日	1月31日
中間配当金受領 株主確定日	7月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先 (お問合せ先) (郵便物送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料 平日9:00~17:00)
(ホームページ)	http://www.tr.mufig.jp/daikou/
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 http://www.pigeon.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

〈ご案内〉

● 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届出について

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

● 特別口座について

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。

● 未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

インターネットホームページでもIR情報を掲載しています。



ピジョン トップページ

IR情報トップページ

ピジョン トップページ
<http://www.pigeon.co.jp/>
IR情報トップページ
<http://www.pigeon.co.jp/ir/index.html>

新商品のご紹介



SALVAJE (サルヴァージュ) 新生児～4才頃

赤ちゃんの快適性を一番考えたチャイルドシートです。3Dヘッドパッド & インナークッションが低月齢の赤ちゃんをしっかり包み込みます。軽量設計で取り付けも簡単だから不慣れなママでも安心です。



虫くるりん お部屋に置くタイプ

お部屋に置いておくだけで、天然ハーブの香りがベビーを不快な虫から守ります。赤ちゃんにやさしい、穏やかなハーブの香り。コンセントも電池も使わない、置くだけタイプ。約60日間使用できます。消臭成分配合。



リクープ 布タイプ 吸収パッド

やさしい肌ざわりや着け心地を求める方にお薦める布製の尿吸収パッドです。吸収体は薄型に仕上げた5層構造で、こわつかずやわらかな着け心地で、尿を素早く吸収し逆戻しにくくなっています。

妊娠から子育てまで、
赤ちゃん和妈妈を応援する
総合ショッピングサイト

ピジョンインフォ

検索

<http://pigeon.info/>



オリジナル品および新規商品等を
積極的に投入しています。

ピジョンモール

検索

<http://www.pigeonmall.jp/>

